

こんにちは!

横浜市議員・自民党

[リポートNO.26]

こしいしかつ子

—働く女性・母親の目線で地域の課題を市政に届けます—



平成26年秋

発行元：輿石且子政務活動事務所 横浜市栄区桂町325-1-103B TEL:045-443-8166 FAX:045-443-8167

栄区
役所

災害がれき運搬用コンテナ 栄区上郷で保管 なぜ栄区だけ？ 区民への説明不足

災害がれき運搬用コンテナの栄区での保管について
問題視する声が上がっていることは、ご存じでしょうか？!

昨年10月、環境省からの依頼 ▶平成25年10月、環境省は横浜市に対して、岩手県で発生した災害がれきの運搬に使用した鉄製コンテナの保管を要請しました。▶これに対して横浜市はコンテナ47基を栄区上郷町の旧ごみ焼却場で保管する旨を回答しました(平26年1月) ▶そして8月16日、多くの方が読売新聞の記事を通じてこの問題についてお知りになられたことと思います。▶新聞記事掲載直後から私の事務所にも数多くのお問い合わせが寄せられました。

▶その後、皆様からの声を受け、林文字横浜市長が「区民へ丁寧に説明し、区民の理解が得られるまでコンテナ搬入は行わない」との主旨を述べましたが、これも8月21日の読売新聞掲載記事にてご存知になられたものと思います。▶行政のチェック機関である議会と私たち議員への説明も8月7日まで行われないうままでした。

新聞報道で知る ▶大切な問題にも関わらず、当事者である横浜市民・栄区民は直前になってこの問題を新聞記事で知ることとなりました。▶説明会の開催は後手に回り、その形態と内容も「コンテナ保管の是非」を検討するものではなく「運搬トラックのルート周辺地域への搬入日程等告知」のみに留められる予定でした。▶区民の存在を忘れてしまったような当局、役所の取り組みは誠に残念でなりません。

▶私は当局および区役所に対して、断片的な情報を一部の区民にだけ知らせるような姿勢を改め、説明責任を果たすよう要請しました。8月24日と28日に上郷地区センターで開催された住民説明会にも出席しました。▶区民の皆様のお手元には、これから「栄区広報版」や町内会回覧板を通じて、横浜市資源循環局および栄区から説明があると思いますので、関心を持って情報を受け止めて欲しいと思います。

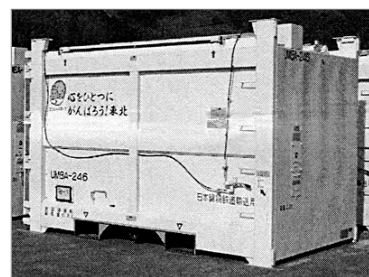


資源循環局 旧栄工場 跡地
(横浜市栄区上郷町1570-1)



住民説明会 (8/28 上郷地区センター)

災害がれき運搬用コンテナ



- ▶大きさ 約3.7×2.5×2.5m 自重2.1t
- ▶鉄道輸送用 UM8A型12フィート
- ▶がれき運搬終了後に洗浄・再塗装され何も積載されていないカラっぽの状態
- ▶表面から1cmの距離の空間放射線量
 - ・コンテナ外側：0.04~0.05 μSv/h
 - ・コンテナ内側：0.03~0.04 μSv/h
 - ・日常自然線量と同程度 (2014年8月測定)

● 昨年からの経緯 ●

平25年 10月23日	環境省から、災害廃棄物輸送用コンテナの自治体での保管依頼、保管協力の可否及び最大保管基数についての調査が各都道府県・政令市宛てに届く
平26年1月7日	横浜市として最大50基の保管協力が可能であることを回答
1月17日	環境省から、コンテナの受け渡しは4月以降になると連絡
3月28日	環境省から、50基のコンテナの空間放射線量について連絡。また、受け渡しは早くて5月中下旬以降になるとの連絡
5月28日	栄区へ、コンテナの保管にあたり地域の方々への説明の仕方について相談
7月2日	環境省から、横浜市へのコンテナが47基になった旨及び47基の空間放射線量について連絡
8月5日~7日	市会正副議長、市会温暖化対策・環境創造・資源循環委員会委員、栄区選出市会議員、栄区区連長・地区連長・説明会対象自治会町内会の会長へ、旧栄工場でのコンテナの保管及び住民説明会の開催について個別に説明
8月7日以降	説明会の開催について回覧開始
8月24日、28日	第1・2回 住民説明会 (上郷地区センター)

この表からは、保管場所の検討がかなり早い段階で行われていたことや、旧栄工場の敷地面積からコンテナ基数が割り出されたこと等が読み取れます。



こしいしかつ子プロフィール ●昭和43年(1968) 栄区上郷町生まれ。さかえ福祉まごころの会理事長。現代美術ギャラリー代表、議員秘書、環境健康学トランスレーター(千葉大学NPO次世代環境健康学認定)として環境・医療の講演活動、福祉、長唄名取として日本の伝統文化継承、国際交流活動などを経験し、平成23年横浜市議員に当選。平成26年度横浜市会「健康福祉・病院経営委員会委員」「減災対策推進特別委員会副委員長」
こしいしかつ子HP <http://www.koshihikatsuko.jp/> Eメール katsuko.koshiishi@gmail.com Facebook [輿石且子] で検索、友達申請お願いします



私たちの栄区の未来と民主主義の根幹に関わる大切な問題なのです。放射線だけじゃありません！

栄区 災害がれきコンテナ保管 ～賛成・反対の議論ではありません～

コンテナ保管は復興支援とは別の問題 ▶東日本大震災という未曾有の大災害を目の当たりにし、人として被災地の痛みをどう分かち合うべきか、自らの役割を考えなかった人はいないと思います。私もできる限りの協力をしたがい、それは多くの栄区民の皆様と意見を共有できていると感じています。

▶コンテナの素早い受け入れが復興支援になるのならスピード感をもって決定すべきです。▶しかしコンテナを使った災害がれきの広域処理はすでに終了しています。結論に慎重であることがただちに震災復興を妨げるわけではありません。▶事実コンテナはすでにだいぶ前から本牧で一時的に置かれています。その件は中区住民や近隣関係者からも疑問や不安の声が聞かれます。

風評被害(噂によって被る実際の痛手) ▶横浜市資源循環局によれば、放射線量の測定値は自然界と同レベル(0.03~0.07μシーベルト)で、今後も定期的に測定・公表を繰り返し、安全は保たれるとのこと。

▶しかし住民説明会では、放射線に関する質問や抗議の発言が多く出されました。農業に携わる方からは出荷に際しての不安の声もあげられていました。

▶放射線に関わる安全性については、それぞれの公の機関の発言を受け入れるしかないのが現状です。▶ここでは、実際にコンテナが身体に影響を及ぼすか否かの議論しても残念ながら結論には至れないことを踏まえた上で、仮に安全であっても心理的な問題を抱くことは拭いがたく、それを「取り越し苦労」=風評被害と呼んで片づけることは極めて短絡的なことであると伝えたいのです。▶実際に消費に影響が出たり、「コンテナが心配なので、もう栄プールには行かない」という人もいます。

▶つまり風評被害とは、被害が無いことをさすのではなく、実体として社会や人の動きに影響が出ている実態被害を指すと思うのです。

栄区で暮らす母親として ▶子供たちへの健康被害がなかったとしても、私たちが暮らすこの栄区に関する「イメージ」というものは、これからの若い人たちがここで子育てをしていこうと栄区を選ぶ重要な要素です。栄区の将来ビジョンに大きく影響してきます。▶以前から「キロポストの活用による安全なハイキングコース」などの施策を行ってきた私からは「つながりの森」にも近いこのエリアの問題を、市が切り離して考えていることに「縦割り行政の弊害」を感じます。

前向きで実質的な施策を提案 ▶ところでこの問題にはひとつ特徴的なことがあります。私のところにはこの問題に対する全面的な反対の声というものが届いていないということです。▶また資源循環局によれば、コンテナ保管は来るべき次の災害への備え・再利用のためとのこと。それが本当なら素晴らしいプランです。しかし当初から他区と協力して分散保管するなどの管理方法の検討はなく、また未だ大災害時に当然あるべき消防局や危機管理室等との連携も示されていません。ここでも市役所、区役所に対する不信感が募りました。▶大災害への対応を事前にシミュレートすることなく、緑深い森の奥にしまい込んだ巨大なコンテナ群を、いざと言う時、しっかり有効活用出来るのでしょうか。▶横浜市や栄区へ、日頃の防災教育に活用できないか等も含めて、災害時ならびに平時の使用法の開示等を求めています。

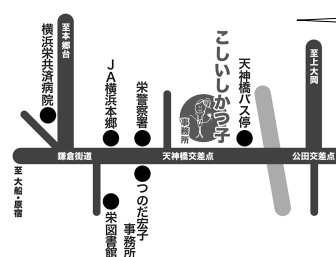
🗨️ **もっと話し合えたはずですよね!** (住民説明会での意見)

- 一部地域への説明では不十分、区全域に関わる問題。
- 放射線不安がないのなら、区民に身近な場所(区役所敷地等)で倉庫にしては? そうしないのは不安の表れでは。
- 搬入ルートの一部(相武隧道など)は鎌倉市。友好近隣地域と相談したか、地元の縁を大切に礼を尽くしたか。
- 旧ごみ焼却場跡地、10年近くも空き地として放置していたから「そこに置こう」の発想。跡地有効活用を検討してこなかったのはなぜか。
- 初めはカラっぽでも、次の災害時に利用したら中身を入れた保管場所になるのではないか。災害時の稼働スキームを提示せよ。(ほか多数)

かつ子プロジェクト いろいろ参加者募集中!

事務所までお問合せください (045-443-8166)

こしいしかつ子事務所



新しいスタッフが加わってメンバー増員! 新体制で頑張ってます。ぜひお立ち寄りください!!

天神橋バス停すぐそば 〒247-0005 横浜市栄区桂325-1-103B TEL: 045-443-8166 FAX: 045-443-8167

ひざ詰め歓迎、ガッチリ語りましょう 興石かつ子ミニ集会

区民生活の様々なことについて皆様のお声を伺いし、一緒に考えさせていただく会です。仕事・経済・医療・教育・子育て・街づくり(農業・交通・都市計画)など。短時間・少人数でも大歓迎。事務所へお声掛け下さい。



JAXA 市議員・興石かつ子と行く 武蔵野ビール工場見学

10/22(水) 9時出発 空席ありマス是非お問合せください!!

